

会 議 錄

会議名	令和6年度第1回 3市ごみ減量推進市民会議		
事務局 (担当課)	日野市ごみゼロ推進課、国分寺市ごみ減量推進課 小金井市ごみ対策課		
開催日時	令和6年7月25日(木)午前10時00分~11時30分		
開催場所	日野市クリーンセンター プラスチック類資源化施設		
出席者	委員	<出席者:16名> (学識)宮脇委員長 (日野市委員)伊藤委員・加納委員・新井委員・高松委員 (国分寺市委員)鴨田委員・森田委員・佐藤委員・永本委員 (小金井市委員)光明委員・清家委員・石原委員 (行政)小澤委員(日)・栗原委員(国)・今井委員(小)・鈴木委員(浅)	
	事務局	日野市:丸山係長・河本主任 国分寺市:西脇係長 小金井市:立崎係長・竹内係長	
欠席者	(小金井市委員)富永委員		
傍聴者の可否	可	傍聴者数	0人
会議次第	1 委員及び事務局職員紹介 2 3市ごみ減量推進市民会議について (1) 会議の公開について (2) 委員長及び委員長代理の選出について (3) 会議の目的等について (4) 小委員会の設置について 3 報告事項 3市のごみ処理状況について 4 小委員会について 5 その他		
会議結果	別紙審議経過のとおり		
提出資料	別添のとおり		
その他			

市民会議前に行われた委嘱式での3市部長からの挨拶

日野市環境共生部長	<p>本日は、ご多忙の折、ご出席を賜りまして、誠にありがとうございます。</p> <p>また、皆様におかれましては、日頃から3市の清掃行政を始め、市政全般に渡りまして、ご理解とご協力をいただき厚く御礼申し上げます。</p> <p>廃棄物行政を取り巻く社会情勢は、日々変化を続けているわけでございますが、こうした中で、日野市・国分寺市・小金井市の3市における「令和4年度1人1日当たりのごみ排出量(環境省発表)」が、全国の人口10万人以上50万人未満の市町村の中で、それぞれベストテン内に入っており、これは、3市市民の皆様の日頃からの多大なるご協力及び意識の高さによる結果だと思っております。</p> <p>このように、ごみ減量への取り組みについて、全国でも有数の市である3市が一体となり今後も取り組むことで、さらなる循環型社会の実現を期待しております。</p> <p>また、本会議における令和5年度の活動報告として、「小学生向け冊子の作成」及び「食品ロス意識調査アンケート」を実施いただきました。</p> <p>どちらも大変素晴らしい出来栄えであり、この場をお借りし、改めてお礼を申し上げさせていただきます。</p> <p>本日のごみ減量推進市民会議では、委員の皆様方から、忌憚の無いご意見をいただき、活発な会議となるよう、よろしくお願ひ申し上げます。</p> <p>結びにあたりまして、委員の皆様方のご健康と益々のご活躍を祈念いたしまして、甚だ簡単ではございますが、私からの挨拶とさせていただきます。</p>
国分寺市建設環境部長	<p>本日は、お忙しい中、また、暑い中、お集まりいただきまして、誠にありがとうございます。</p> <p>この3市市民会議は、可燃ごみの共同処理を行っている日野市・国分寺市・小金井市の3市の市民の皆様が、共同処理に関する情報発信や新たなごみ減量施策などを協議・検討していただき、3市にご提案していただく場となっております。</p> <p>3市のごみ量は、市民の方々の意識の高さもありまして、多摩地域では、3市とも上位となっておりますが、共同処理を行ううえでは、更なるごみの減量が必要となりますので、皆様から様々なご提案をいただきたいと考えております。</p> <p>皆様からいただいたご提案については、行政施策として反映できるよう検討していくとともに、行政としましても責任をもって、更なるごみの減量に取り組んでまいりますので、どうぞよろしくお願ひいたします。</p>
小金井市環境部長	<p>本日は、お忙しいところ令和6年度第1回3市ごみ減量推進市民会議にご参集いただきありがとうございます。</p> <p>3市で設立した浅川清流環境組合可燃ごみ処理施設は、稼働5年目に入ったところ、この間、大きな事故もなく安定した稼働ができていることにつきまして、施設周辺にお住いの皆様をはじめとする日野市民の皆様及び関係者の皆様に深く感謝を申し上げます。</p> <p>本会議も今期で4期目となります。3期目では3市それぞれの特徴やSDGsにも触れた小学生向け冊子「考えてみよう！ごみのこと 環境のこと 私たちの可燃ごみ処理施設」の編集や「食品ロス意識調査WEBアンケート」の実施、取りまとめにご尽力賜りましたことは、本会議の設立意義を改めて示していただいたものと受け止めております。この場をお借りしまして感謝申し上げます。</p> <p>小金井市といたしましては、本会議の成果、ご提言はもとより、13年の長</p>

きに渡り可燃ごみの処理を多摩地域の皆様にご支援いただいたことを忘れることなく、今後も日野市民の皆様及び関係者の方々のご負担を少しでも軽減できるよう、スローガン「循環型都市「ごみゼロタウン小金井」－ごみを出さないライフスタイルへー」のもと、発生抑制を最優先とした3Rを推進し、小金井市民及び事業者の皆様にごみの減量、資源化の推進に取り組んでいただけます。

結びに、今期ご就任いただきました委員の皆様におかれましても、専門的な知識あるいは市民感覚を活かし、積極的なご意見等を賜りますことをお願いし、挨拶とさせていただきます。

司会	<p>委員長就任まで事務局で議事の進行を行う旨を説明 会議冒頭で、会議は原則公開であることを説明</p> <p>1 委員及び事務局職員紹介 委員の皆様から、自己紹介とこの会議への意気込みなどを1分程度でお話いただければと思います。</p>
宮脇委員長	<p>私は明星大学で教授をしておりまして、廃棄物学とか資源リサイクル学といった、資源循環に関わる科目を授業しております。 微力ですが、この会議で3市の取組を進めていけるように勉強させていただきたいと思います。よろしくお願ひいたします。</p>
A 委員	<p>私の自宅は、ここからすぐ近くになります。広域化の時にも役員として反対運動を先頭に立っておこなっておりました。今は、水銀の問題が気になっています。よろしくお願ひいたします。</p>
B 委員	<p>私は、リサイクルショップ回転市場という活動団体に所属しております。2000 年から活動を始め、ごみ減量を推進しております。去年も委員を務めさせていただきました。今回も、どうぞよろしくお願ひいたします。</p>
C 委員	<p>私は、長らく繊維化学メーカーでリサイクル技術の開発研究をおこなっておりました。その関係で、日野市の協議会の委員も務めております。どうぞよろしくお願ひいたします。</p>
D 委員	<p>今回で、3 期目を務めさせていただきます。前回は、ごみ減量グループで活動させていただきました。専門は資源になり、食品ロスについては初めての試みでしたが、他市の委員の皆様の意識も高く、非常にいい会議でありました。今回も可能であれば減量グループにおいて活動をおこなえればと思っております。私は、日野市において資源回収協同組合の代表理事も務めておりますので、何かわからないことが是非お聞きください。よろしくお願ひいたします。</p>
E 委員	<p>公募で選出いただきました。私自身、海外生活が長いため、特にアメリカのごみ対策は非常に進んでいるなと思っておりまして、そのようなやり方・制度というものをこの会議でもお役に立てればなと思い、応募いたしました。よろしくお願ひいたします。</p>
F 委員	<p>私は、前期の委員も務めさせていただき、減量グループにおいて web アンケートの活動に参加させていただきました。今回新たに新しい気持ちで、皆さんと一緒に頑張っていきたいと思っております。話は飛びますが、ある新聞のコラム欄に、サッカー選手の三浦知良さんがおっしゃった言葉に「一生懸命努力をしてやっていたことが、努力をしなくてもできるようになって初めて本物である。」というものがございました。食品ロスについても、意識しなくともきちんとできるようになれば、廃棄量が減るのではないかと思っております。 ある新聞記事で、2030 年までに食品ロスを半分に減らそうという目標に対して、すでに達成したという記事が載っていました。内容を見ると、事業系は減少していましたが、家庭系がまだまだのようありました。どうぞよろしくお願ひいたします。</p>

G 委員	前回に引き続き 2 回目の参加でございます。元々ごみ減量には興味がございまして、「限られた資源を使い切る」というのがモットーであります。ご近所の方が使わなくなった衣類等をリサイクルするなどの商売もしております。今後、どうぞよろしくお願ひいたします。
H 委員	廃棄物減量委員も務めており、活動始めてから 3 年が経過しますが、日々分からぬことだらけで、日々勉強をしております。これからも学びながら少しでも役に立つ提言などができるればいいと思っております。よろしくお願ひいたします。
I 委員	<p>私の趣味は登山ですが、山に行つても目に付くのはプラスチックごみが多いです。今は、仕事はしていないのですが、それまではプラスチックの産業機械メーカーに勤めておりました。つまり、私たちがつくった機械が、ごみをいっぱいいつくっているということが、ごみ問題意識への源流となっております。</p> <p>車のバンパーやキーボードなど、なくてはならないものをつくっているのですが、ごみも一緒に出しているのが現実であります。</p> <p>また、自分の家族のごみの出し方が悪いので、このような会議に参加させていただき、啓蒙するアイディアも得たいと思っております。よろしくお願ひいたします。</p>
J 委員	今回初めて委員を務めさせていただきます。一人の市民、一人の主婦として身近なことからごみを減らそうと、毎日心がけております。フードロスやプラスチックごみなど、これからも減らしていきたいと考えております。どうぞよろしくお願ひいたします。
K 委員	現在は、公認会計士事務所で企業のリユース・リサイクルをおこなっております。市の審議会委員や地元自治会の生ごみみたい肥化委員なども務めております。3市については、ごみを減らすことについては素敵な文化を持っていまので、これを子ども達にも残しながら、子ども達にいい環境を作っていくと考えております。よろしくお願ひいたします。
司会	続いて、行政委員の紹介になります。
鈴木 委員 (浅)	浅川清流環境組合の鈴木でございます。私共の組合では、3市の可燃ごみの中間処理を行わせていただいております。個人としては、昨年度1年間、こちらの会議の委員を担わせていただきました。今期引き続きの方、初めての方といらっしゃるかと思いますが、一緒にごみ減量について検討していくかと考えておりますので、どうぞよろしくお願ひいたします。
小澤 委員 (日)	日野市ごみゼロ推進課長の小澤でございます。今年度と来年度については、日野市で事務局を務めさせていただきます。今後、委員の皆様へは様々なご連絡を差し上げるかと思いますが、どうぞよろしくお願ひいたします。会議の運営にあたっては、委員の皆様に何かしらの気づきを得ていただくなどを心がけて進めていきたいと考えております。今後、どうぞよろしくお願ひいたします。
栗原 委員 (国)	国分寺市ごみ減量推進課長の栗原でございます。こちらの会議では、各市の立場で様々なご意見をいただき、私共も刺激を受けたり、ごみ行政運営の

	<p>参考にさせていただいているところでございます。</p> <p>前期の令和4年度から着任し参加させていただいておりますが、今期も行政委員という立場で務めさせていただきますので、皆様どうぞよろしくお願ひいたします。</p>
今井委員(小)	<p>小金井市ごみ対策課長の今井でございます。前期の事務局幹事市を務めさせていただき、前期から引き続いての委員の皆様におかれましては、小学生向けパンフレットの作成及び web アンケートの実施にご尽力ご協力賜りましたこと、この場をお借りし改めてお礼申し上げます。また、今期においても微力ではございますが、幹事市である日野市を支えまして、新たな施策や成果を示していくけるように尽力してまいりますので、引き続きどうぞよろしくお願ひいたします。</p>
司会	<p>事務局の紹介を行います。</p> <p>国分寺市ごみ減量推進係長 西脇 小金井市ごみ対策課減量推進係長 立崎 小金井市ごみ対策課清掃係長 竹内 日野市ごみゼロ推進係長 丸山 日野市ごみゼロ推進課主任 河本</p>
	<p>2 3市ごみ減量推進市民会議について</p> <p>(1) 会議の公開について</p> <p>この会議については原則公開とさせていただきます。そのため、会議の傍聴を希望される方がいる場合は、特に問題がなければ傍聴を認めることとなります。その場合は、あらかじめ会議の冒頭で傍聴の可否を確認することとします。</p> <p>また、会議の会議録については、一語一句を記録する全文記録よりも、発言の趣旨をまとめた要点記録形式の方が、より意見を出しやすいのではと考えておりますので、そのように作成をさせていただきたいと思います。</p> <p>また、発言者の氏名については、伏せた形で記録させていただきたいと考えています。要点記録としてまとめた内容が、発言の趣旨と異なる表現となってしまった場合は委員に修正等をしていただき、その後各市のホームページで公開いたします。</p> <p>以上について、ご意見・ご質問等があればお願ひいたします。</p> <p>意見等は特になしのため、会議の公開・要点記録について承認</p> <p>(2) 委員長及び委員長代理の選出について</p> <p>3市の市民委員の皆様におかれましては活発に意見交換を行っていただきたいと思っております。そのため、会のコーディネーター的役割を担っていた方に委員長に就いていただく方が、意見交換がスムーズに行えると考え、学識経験者の宮脇委員に前期に引き続き委員長にお願いできればと思います。</p> <p>また、委員長に緊急の事態等が発生した場合の委員長代理については、3市担当課長の中から当該年度の幹事市の担当課長を委員長代理とすることとしております。令和6年度は日野市が幹事市となりますので、日野市ごみゼロ推進課長の小澤が担わせていただきます。</p>

	<p>意見等は特になしのため、委員長及び委員長代理の選出について承認</p> <p>これより、進行は、宮脇委員長に交代</p> <p>(3) 会議の目的等について (4) 小委員会の設置について まとめて事務局よりご説明をお願いします。</p>
宮脇委員長	
事務局	<p>まず所掌事項についてでございます。お配りしたファイルにつづった資料の「(仮称)3市ごみ減量推進市民会議設置に関する協定書」をご覧ください。この3市市民会議の設置の目的は、「3市で可燃ごみの共同処理を日野市クリーンセンター内で行うことに伴い、共同処理を巡る日野市の置かれている状況、3市で締結した覚書内容、新可燃ごみ処理施設稼働に伴う情報等を3市の市民に情報発信し、理解浸透を図り、及び可燃ごみ量の更なる削減を推進するための環境に配慮した取組を協議・検討すること」でございます。</p> <p>所掌事項につきましては、「日野市クリーンセンター周辺地域の情報発信、3市覚書内容に関する情報発信、施設の現状や稼働状況に伴い3市が取り組むべきことに関する情報発信、市民及び行政が取り組む環境に配慮したごみ減量施策、その他協議・検討する事項」となっております。</p> <p>3市ごみ減量推進市民会議は第4期になりますが、今期は前期までの提案書をふまえ、3市での取り組むべき具体的な内容など、より実効性・実現性の高い内容を是非ご議論いただきたいと、全体会・小委員会でご検討をお願いいたします。</p> <p>続きまして、会議の開催回数についてでございます。</p> <p>この会議は、平成30年度に設置されましたが、例年、全体会議を3回程度、各小委員会を3~5回程度開催しております。今年度は、全体会議につきましては、この会議の他10月及び2月頃に小委員会における検討内容の中間発表を行うために開催することを想定しております。また、小委員会につきましては2つのグループに分かれていただき、各々のテーマについて、月1回の開催で各5回程度を想定しております。</p> <p>続きまして、小委員会の設置についてです。昨年度は協定書の所掌事項にある情報発信とごみ減量施策を検討する2つのグループに各市2名ずつ分かれていただき、検討していただきました。</p> <p>委員の皆様からの御意見が特になれば、今年度も同様に進めていきたいと考えております。</p>
宮脇委員長	<p>以上について、ご意見・ご質問等があればお願いいたします。</p>
宮脇委員長	<p>意見等は特になしのため、会議の目的等・小委員会の設置について承認</p>
事務局	<p>3 報告事項</p> <p>3市のごみ処理状況について、説明をお願いいたします。</p> <p>表の上から2段目「総ごみ量」について、日野市は39,305t、国分寺市は27,495t、小金井市は25,940t。その下の「1人1日当たりのごみ量」について、日野市は572.7g、国分寺市は583.8g、小金井市は568.3gとなっております。3市ともに令和4年度と比較し、減少となっております。その他、資源等の数値も記載しておりますが、各市とも9月の決算議会の議決を受け</p>

	おりませんので、暫定数値ということになりますが、この数値から変更することはないものと考えております。また、今後、東京都自治調査会より 26 市を取りまとめた詳細な数値が出てくることになります。私からの報告は以上となります。
宮脇委員長	以上について、ご意見・ご質問等があればお願ひいたします。
C 委員	1人1日当たりのごみ量について、水分量の扱いはどうなっているのでしょうか？
事務局	水分量については、可燃ごみ等、すべて含んだ形での数値となっております。つまり、C 委員のお考えのとおり、水切りをおこなってから可燃ごみを出していただければ、この数値は小さくなります。市としても、引き続き啓発していきたいと考えております。
G 委員	小金井市の、資源ごみ内訳「プラスチック(その他)」0 の説明をお願ひいたします。
事務局	小金井市では、令和7年2月よりプラスチックを含めた資源化処理施設を試運転予定でございます。よって、現在はプラスチック類の資源化ができていないということあります。令和7年3月下旬の本格稼働後は資源化に向けて体制を変えてまいります。
G 委員	集団回収資源については、国分寺市が非常に多いが、各市の差についてご説明をお願ひいたします。
事務局	日野市についてご説明いたします。日野市は2市と比較し少なくなっていますが、自治会や子ども会等の活動が年々少なくなってきているという事情がございます。
事務局	国分寺市では、集団回収について積極的に推進しているところでございます。各市それぞれ施策の対応がありますので、今回はこのような結果となつたと受け止めております。
I 委員	G 委員からの質問への回答についてですが、市民としてはこれまでずっとプラスチックは排出していましたが、どこの数値に反映されているのでしょうか？
事務局	容器リサイクルプラスチックについては、プラスチック(ペットボトル)やプラスチック(発泡スチロールトレイ)として反映しております。それ以外のプラスチック類製品につきましては、不燃ごみに反映しております。
I 委員	スーパーのビニール袋などは、どうなっているのでしょうか？
事務局	容器包装プラスチックに当たらないため、不燃ごみ扱いとなっております。

B 委員	総ごみ量について、集団回収を除くとあります。資源については集団回収のイメージが湧くのですが、ごみの集団回収とはどのようなものなのでしょうか？
事務局	総ごみ量とは、可燃・不燃・資源を合計しての数値となっております。
K 委員	プラスチック(発泡スチロールトレイ)について、日野市と国分寺市は数値が記載されていないが、どこか他にカウントしているのでしょうか？
事務局	まず日野市についてです。本日の会議をおこなっておりますこちらのプラスチック類資源化施設ができる前までは回収をしておりましたが、現在はプラスチック(その他)として処理しております。
事務局	国分寺市も同様にプラスチック(その他)に含んでおります。その他にもリサイクル協力店という事業を実施しております。
C 委員	この会議の委員の間でもこれだけ不明な点が多いということは、一般の市民の方というのは、もっともっと分からぬことだらけであると思います。行政として、定義付けというものをもう少し細やか丁寧に説明するような作業が必要じゃないのかという印象を持ちました。
事務局	おっしゃるとおりだと思います。3市ともに、ごみの情報誌(特集号)がございますので、その中でご指摘いただいた点も、この会議で検討しながら掲載していくことも良いのではと考えております。
J 委員	「その他資源」の内訳はどうなっているのでしょうか？
事務局	日野市については、小型家電・金属類、持込資源物となっております。2市と比較し日野市が少ない理由は、剪定枝が含まれていないためございます。
I 委員	「エコセメント化」について、日野市と小金井市で約2倍違ってきているが、この理由は？
事務局	焼却灰等となる「可燃ごみ」の量の違いでございます。
宮脇委員長	それでは、4 小委員会について、事務局より説明をお願いいたします。
事務局	これから、情報発信グループとごみ減量施策グループに分かれさせていただきます。まず、各市4名の委員で話し合いをして、どちらのグループに属するか決めていただきます。希望に沿えない場合もあるかもしれません、その場合は両方の委員会に参加していただくことも可能です。 小委員会に分かれましたら、とりあえずの進行は行政職員の委員が行いますので、最初にリーダーとサブリーダー2名を決めてください。各市から1名ずつ選出していただき、その3名の中でリーダー、サブリーダーを決めてください。必ず3市の委員が1人ずつ選出されるようお願いします。

	<p>リーダーは小委員会の進行役を務めていただくので、よろしくお願ひいたします。</p> <p>本日は、小委員会の中で、今後取り組んでいきたいテーマなどを話し合っていただければと思います。なお、全体会議の場所につきましては、申合せ事項に基づき日野市内での開催とさせていただきますが、小委員会の開催場所につきましては、事務局にお伝えいただければ、3市いずれの場所でも開催できるようにしたいと考えております。</p> <p>それでは、まず各市の委員でお話しいただき、小委員会に分かれていただきますようお願いいたします。</p> <p>次の日程やテーマなどを 20 分程度話し合っていただきたいと思います。</p>
宮脇委員長	<p>それでは、話し合いのほどよろしくお願ひいたします。</p> <p>2つの小委員会に分かれて検討を実施</p>
宮脇委員長	<p>それでは時間となりましたので、各小委員会のリーダーとサブリーダーから一言だけご挨拶をお願いします。</p> <p>«情報発信・環境学習グループ»</p> <p>リーダー :光明委員(小金井市) サブリーダー:新井委員(日野市) サブリーダー:鶴田委員(国分寺市)</p> <p>«減量グループ»</p> <p>リーダー :加納委員(日野市) サブリーダー:佐藤委員(国分寺市) サブリーダー:石原委員(小金井市)</p>
宮脇委員長	<p>その他に事務局より何かございますか？</p>
事務局	<p>本日お配りした資料に関する質問や追加の資料請求などがありましたら、ご自分の市の事務局にご連絡をお願いいたします。</p> <p>皆様から頂きましたご意見やご質問については、回答を取りまとめ、委員全員に回答を送付することで、情報を共有していきたいと考えております。</p> <p>ご意見・ご質問の締め切りを一旦8月2日(金)までとさせていただきます。それ以降もご質問等は常に受付は行っておりますが、回答が遅れる可能性がありますので、ご理解をお願いいたします。</p> <p>全員に共有する必要がないようなことに関しては、早めに回答させていただくようにいたします。</p>
宮脇委員長	<p>それでは、最後に次第の 5 その他として事務局より何かありますか？</p>
事務局	<p>次回の会議についてです。</p> <p>次回の全体会は、小委員会で話し合っていただいた内容の中間報告を行つていただくことを考えております。10 月後半ごろを考えておりますが、まだ日程は決まっておりません。小委員会の進行具合などを確認しながら時期を決定したいと考えております。</p>

	できる限り日程を早めにお知らせできるように3市事務局で調整をしてまいります。次回日程は決まり次第メールでお知らせするようにいたします
宮脇委員長	それでは、最後に本日の内容を振り返り、ご質問やご意見等はござりますか？
	特段、意見や質問等なし
宮脇委員長	それでは本日の全ての次第について終了いたしましたので、この後の進行は事務局にお返しいたします。
事務局	それでは、これをもちまして、令和6年度第1回3市ごみ減量推進市民会議を閉会いたします。 長時間に渡り、ご協力いただき誠にありがとうございました。